



平成26年3月24日

お 知 ら せ

件 名	平成25年度第4回（通算第78回）北海道開発局入札監視委員会の審議概要について
-----	---

お知らせ内容

平成26年3月3日（月）に開催された、平成25年度第4回（通算第78回）北海道開発局入札監視委員会の審議概要を別紙のとおりお知らせします。

	所属	役職名	氏名	代表電話
問合せ先	北海道開発局 工事管理課	工事契約管理官	赤間 英樹	709-2311（内5490）
	同	課長補佐	佐藤 俊也	709-2311（内5482）

平成25年度第4回（通算第78回）
北海道開発局入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	平成26年3月3日（月） 札幌第1合同庁舎10階共用1・2号会議室	
委員	阿座上洋吉（地域経済研究所理事長）、厚谷襄児（弁護士）、佐藤馨一（北海商科大学教授）、奈良顕子（㈲奈良建築環境設計室室長）、藤田美津夫（弁護士） （五十音順）	
審議対象期間	平成25年10月1日～平成25年12月31日	
議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告 2 工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由並びに経緯等に関する説明及び審議 3 北海道開発局入札監視委員会規則の改正について 4 談合疑義事実処理マニュアルに係る標準取扱基準の見直しについて 	
委員からの意見・質問、それに対する回答等		
意見・質問	回答	
【工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る入札・契約手続の運用状況等に関する報告】 ・指名停止等の措置状況 （特に意見等はなし） ・談合情報等への対応状況 （特に意見等はなし） 【工事・建設コンサルタント業務等及び物品役務等に係る一般競争（指名競争）参加資格の設定の理由並びに経緯等に関する説明及び審議】 【一般競争入札（WTO対象外）】 ・根室地方合同13改修建築その他工事 （特に意見等はなし） 【工事希望型競争入札】 ・北海道農政事務所白石庁舎13改修建築工事 （特に意見等はなし）		

【指名競争入札方式】

・北海道開発局（道央・道南地区）事業営繕施設

1 3 耐震診断業務

・耐震診断後に行う、耐震設計は本業務を実施した業者と別の業者が行うことになるのか。

・低入札価格調査において、落札者の経営状況に関し、北海道建設業信用保証（株）に確認しているが、これは、低入札であった場合に限り実施するのか。

・本業務について、通常行う10者の指名ではなく、17者を指名した理由は何か。

【指名競争入札方式】

・室蘭公共職業安定所改修1 3 設計業務

・入札参加者のうち2者が、予定価格と同額の470万円、1者が予定価格と僅かな差の472万円となっているが、積算しやすい業務なのか。

・本業務の指名基準において、「北海道内に一級建築士が2名以上かつ建築関係有資格者の合計が4名以上在籍している。」ことを条件にしているが、条件として厳しいのではないか。

【一般競争入札（WTO対象外）】（物品・役務等）

・農畜産物及び加工食品の移出実態調査業務

・予定価格に対して入札価格が低いが、業務は適正に履行できるのか。

・耐震設計を行う場合は、改めて業者を選定することになる。

・そのとおりである。

・耐震診断業務について、当初、全道分を一括して発注した結果、不調となったことから、全道を3地区に分けて業務を発注した。

　　前回は、応募者が少なかったことから、落札の可能性を高めるため、指名候補業者選定リストにある51者全てを3地区の業務に分けて指名することとした結果、本業務においては17者の指名となったものである。

・改修工事の設計業務なので積算しやすいということはないと考えるが、本業務は、2回の入札を行っており、2回目の入札前に1回目の最低価格を説明していることなどから、指摘のような結果になったと推測している。

・一級建築士については、病気等不測の事態に備えて、このような条件としている。

　　また、一級建築士の下に配置する技術者も必要であり、そうしたことを踏まえ、建築関係有資格者の合計が4名以上としており、適正と考えている。

・本業務は、予定価格が347万円であり、低入札価格調査には該当しないが、業務の打合せ等において実施体制を確認してお

【一般競争入札（WTO対象外）】（物品・役務等）

・北海道の地域特性を活かした持続可能な地域の構築に関する基礎調査

・本業務は、前の業務（農畜産物及び加工食品の移出実態調査業務）と同じ一般競争であるが、落札方式に総合評価方式を適用している。

総合評価方式を適用する基準はどのようなものか。

・予定価格等により一律に決めているわけではないということか。

・本業務は、技術点が最も高かった者は、入札価格が予定価格を超過していた。

結果として、価格が2位の者が、技術点が高かったことにより、価格が最も低い者を逆転し落札した。まさに総合評価方式の教科書のような例である。

前の業務（農畜産物及び加工食品の移出実態調査業務）は、予定価格を大幅に下回る低価格の入札であり問題があると考えるが、そういった点を踏まえ、総合評価方式を適用すべきではなかったのか。

【北海道開発局入札監視委員会規則の改正について】

（特に意見等はなし）

【談合疑義事実処理マニュアルに係る標準取扱基準の見直しについて】

（特に意見等はなし）

り、また、過年度の業務履行実績があることから履行が可能と判断している。

・本業務は専門的な知識を必要とし、入札参加者の技術提案により、成果に大きく差が生じると判断したことから、総合評価方式を適用したものである。

前の業務（農畜産物及び加工食品の移出実態調査業務）は、データ収集と整理を内容とする単純な業務であり総合評価方式を適用しなかった。

・予定価格により一律に総合評価方式の適用を決めているわけではない。

・当局では、これまで役務契約についてほとんど例がない総合評価方式の適用を検討してきた中、業務内容を踏まえて、本業務において総合評価方式を適用することとした。

役務契約における総合評価方式の適用については、業務内容を踏まえ適切に判断していきたい。

抽出案件の入札・契約情報

【工事】

工 事 名	入札方式	工事区分	競争参加資格を確認した者の数※	入札者数	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (靴:%)	備考
根室地方合同13改修建築その他工事	一般競争入札方式	建築	1	1	H25.10.28.	藤本建設(株)	38,812	85.3	
北海道農政事務所白石庁舎13改修建築工事	工事希望型競争入札方式	建築	66	6	H25.11.25	クリエイト工務(株)	12,075	90.3	

※ 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。工事希望型においては技術資料の提出を要請した者の数と読み替える。

【業務】

業 務 名	入札方式	業種区分	競争参加資格を確認した者の数※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (靴:%)	備考
北海道開発局(道央・道南地区)事業営繕施設13耐震診断業務	通常指名競争入札方式	建築関係コンサルタント	17	6	H25.10.18	(株)日建社	11,309	46.1	
室蘭公共職業安定所改修13設計業務	通常指名競争入札方式	建築関係コンサルタント	20	12	H25.10.3	(株)北海道建築総合研究所	4,935	100.0	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。公募型競争、簡易公募型競争及びプロポーザル方式においては手続への参加資格及び業務実施上の条件を満たす参加表明書の提出者数、通常指名競争においては指名業者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したのものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。プロポーザル方式及び参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式でプロポーザル方式へ移行したのものにおいては技術提案書の提出者数と読み替える。

【物品・役務】

業 務 名	入札方式	業務分類	競争参加資格を確認した者の数 ※1	入札者数※2	契約締結日	契約の相手方	契約金額 (単位:千円)	落札率 (単:%)	備考
農畜産物及び加工食品の移出実態調査業務	一般競争入札方式	役務の提供等	3	3	H25.10.24	一般財団法人北海道未来総合研究所	912	25.0	
北海道の地域特性を活かした持続可能な地域の構築に関する基礎調査	一般競争入札方式	役務の提供等	3	3	H25.12.19	パシフィックコンサルタンツ(株)	10,868	74.9	

※1 競争参加資格を確認した者の数は一般競争の場合。指名競争においては指名業者数、企画競争においては企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争へ移行したものにおいては応募要件を満たす参加意思確認書の提出者数と読み替える。

※2 入札者数は競争入札の場合。企画競争においては企画競争参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数、参加者の有無を確認する公募手続を行った契約方式で企画競争方式へ移行したものにおいては企画提案書の提出者数と読み替える。